

保護者の皆様

川崎市立王禅寺中央中学校
校長 山本 浩之

令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査 結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。4月13日（木）におこないました各学年対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（火）におこないました3年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告いたします。本校では、学校教育目標及び学校経営目標の実現に向けて日々の教育活動に取り組んでおり、今後、本調査の結果を生かした取組をさらに進めてまいります。

なお、本調査によって測定できるのは生徒の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料は、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標とお考えください。また、今後の取組の様子は、年度末の「学校評価」と関連付けてお知らせ申し上げます。

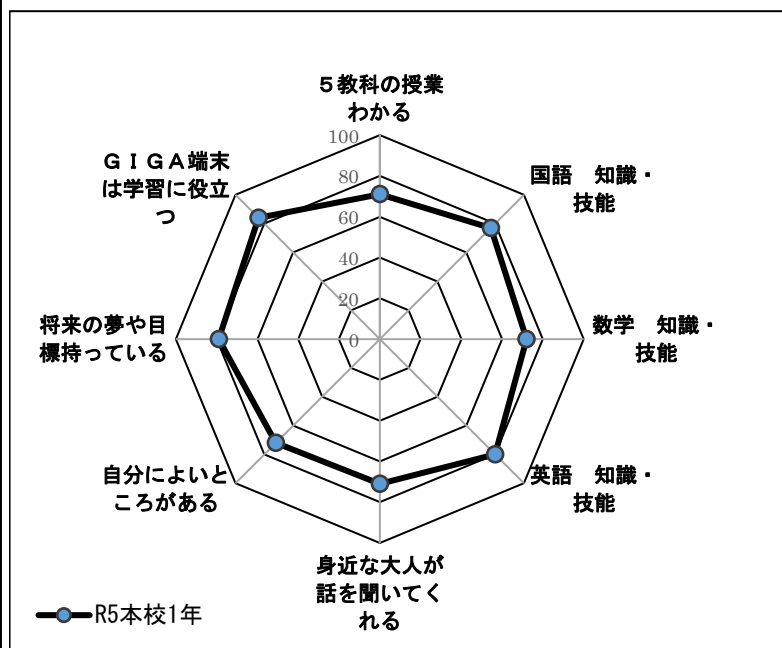
【学校教育目標】

- 知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす
- 自主的に学び、真理の追究をめざす人
- 豊かな心を持ち、望ましい人間関係を築くことができる人
- 明朗で健康な生活を営むことのできる人

【学校経営目標（中期的目標）】

1. 学習への関心、主体的学習態度の育成
2. 個に応じた適切な支援教育・教育相談
3. 信頼関係に基づいた集団づくり
4. 健康で安全性の高い環境の創出
5. キャリア在り方生き方教育・進路指導の充実

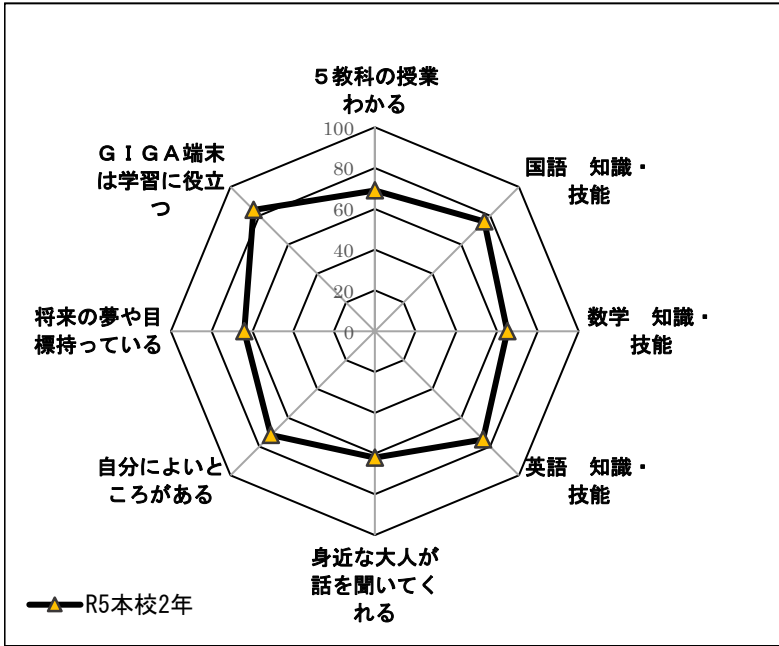
令和5年度 川崎市学習状況調査 1年生



- ・5教科の授業が「わかる」は71ポイント（5教科平均）でした。今わかっていることを確かめながら、発展的な学習への意欲を引き出す授業の工夫を重ねます。
- ・「知識・技能」の正答率（5教科平均）は69ポイントでした。社会の「歴史と人々の生活」、理科の「物質・エネルギー」を苦手とする傾向が見られました。単発的な記憶の積み重ねに終始せず、知識と知識を関連付けたり「思考・判断・表現」に生かしたりする学習機会を多く取り入れ、この克服を図ります。
- ・「自分によいところがある」は72ポイントでした。学校行事や学級活動を通して、個性が尊重され、自己肯定感や自己有用感を高められるような集団づくりに努めます。
- ・「将来の夢や目標を持っている」は79ポイントと3学年中最も高い数値でした。キャリア在り方生き方教育を通して自分を見つめ、可能性や適性を理解しながら将来への展望が開けるよう支援を続けます。

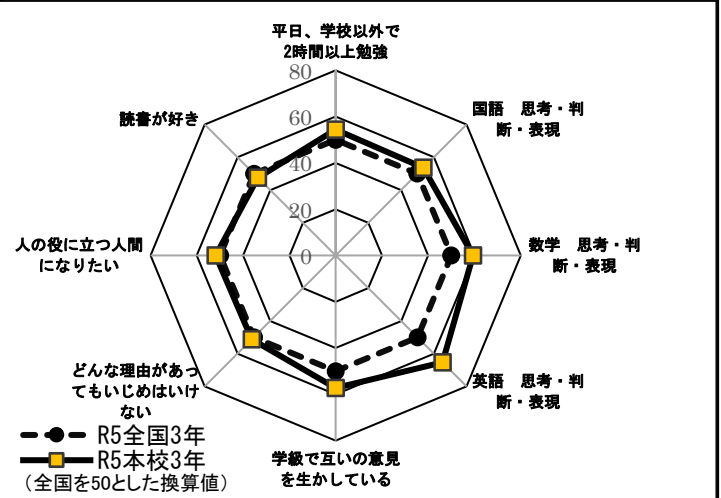
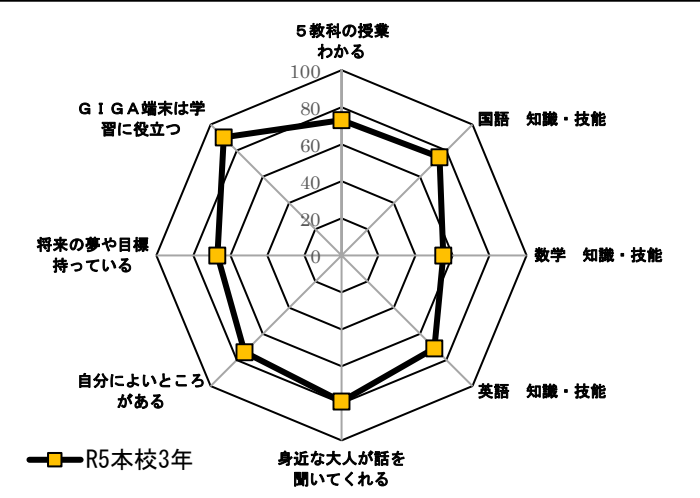
令和5年度 川崎市学習状況調査 2年生

- ・5教科の授業が「わかる」は69ポイント（5教科平均）でした。1年生後半から難しくなっている学習に直面していることがうかがえます。教員主導にならず、生徒間の学び合いを大事にして「わかる」実感を引き出します。次年度は70ポイント超をめざします。
- ・「知識・技能」の正答率（5教科平均）は62ポイントでした。特に大きな弱点や課題はないものの、国語の「書くこと」、理科の「身の回りの物質」をやや苦手とする傾向が見られました。配当時間を増やすなど、重点化して補います。
- ・「自分によいところがある」は72ポイントでした。今後も集団の中で個性を磨き、自己肯定感を高められる機会を生み出すよう努めます。
- ・「将来の夢や目標を持っている」は64ポイントでした。学校経営目標5「キャリア在り方生き方教育・進路指導……」との関連からも、現実を視野に入れつつ、アイデンティティに目覚め、なりたい自分になるための進路指導の充実を図ります。次年度は70ポイント超をめざします。



令和5年度 川崎市学習状況調査 3年生

全国学力・学習状況調査 3年生



- ・市調査での5教科の授業が「わかる」は73ポイント（5教科平均）でした。3年生としては高い数値だと受け止めていますが、学習内容が次第に難しくなりつつあることを見通して、やりがいや目的性を感じられるよう、授業に一層の工夫を凝らします。
- ・市調査の「知識・技能」の正答率（5教科平均）は65ポイントでした。全国調査の「思考・判断・表現」は、国語で5、数学で8、英語で12ポイント全国を上回りました。国数英の3教科ともに「知識・技能」と「思考・判断・表現」の力をバランスよくつけていることが確かめられました（市調査における数学の「知識・技能」がやや低くなっていますが、難易度を加味すると必ずしも低いものではありません）。3年生の授業への集中力の高さや学び合いを大事にする姿勢がこうした結果につながっているものと思われます。こうした学習環境を維持し、個別の学習相談を充実させて、得意を伸ばし、苦手を克服できるような指導、支援を続けます。
- ・市調査「自分によいところがある」は74ポイントと3学年中最も高い結果でした。また、全国調査「学級で互いの意見を生かしている」は89ポイント（全国78）と高い数値が得られました。全国調査「どんな理由があってもいじめはいけない」も98ポイントと全国（96）を上回り、本校における過去最高値でした。集団と個人との健全な関係性と互いを尊重する雰囲気や育まれていることがこうした結果につながっているものと考えます。教育活動全般にかかわる大事な要素ですので、今後もこれらの点での向上を図ります。
- ・全国調査「読書が好き」は63ポイント（全国66）にとどまりました。学校教育目標の「豊かな心」につながるような本との出会いを生む働きかけをしていきます。